

令和 6年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 瑞 穂 町

学校名 瑞穂町 立 瑞穂第四小学校

1 事業目的 協議会名 四小グリーンサポート

学校と社会教育団体、保護者、地域が芝生の維持・管理活動を連携・協働できるよう仕組み作りを推進することで、学校を中心とした地域のコミュニティーを形成するとともに、児童の心身の成長・発達や地域の教育力の向上を目指す。

2 主な取組と成果

<芝生活用事業>

○芝生上での運動・遊びの充実

- ・芝生の特性を生かして、各種運動の実施、休み時間の積極的活用をし、体力向上を図った。
- ・芝生の特性もあり、転倒時の安全面や芝生による気温上昇の抑制の面で効果があった。
- ・スポーツ旬間で運動の場を設定したり、運動用具を開放したりした。休み時間の遊びの種類が増え、それらを使って、工夫した遊びも見られた。

<芝生維持管理事業>

○芝刈り、施肥、散水、雑草取り、芝生の補植等

- ・四小グリーンサポートを中心に、芝生の維持管理活動の推進を図った。
- ・学校施設利用団体は毎月日程を決めて芝刈り等を実施し、芝生維持の理解と芝生を活かした活動の効用を理解できた。

3 取組内容

芝刈会(四小グリーンサポート)

◇実施日 8月3日(土)

◇対象:教職員、学校施設利用団体

◇参加人数:25名(教職員5名、学校施設利用団体員20名)

教職員5名、学校施設利用団体20名が参加し、校庭で芝刈りを行った。

4月から11月上旬までの期間は、多いときには週1回のペースで芝刈りを行った。



親子交流祭り 地域交流(防災)

◇実施日 9月28日(土)

◇対象:教職員、町職員、消防関係者、地域の参加者

◇参加人数:70名(教職員2名、町職員10名、消防関係者10名、地域の参加者50の総勢70名)

芝生の校庭で防災訓練を行った。本校はドクターヘリの中継場所としても使用されている。



○地域とのコミュニティーをより一層充実させ、子供の健全育成・体力向上を目指した取組をさらに進めていく。

○芝生を楽しむ機会の充実、芝生を活用した運動の取組、地域の方との交流の推進を図る。

○幼保小連携の観点から、幼稚園・保育園にも積極的に芝生の校庭利用を啓発していく。